

令和4年度 第4回中和地区3市1町自立支援協議会就労支援部会

議事録

日 時：令和4年11月17日（木） 13時～14時40分

場 所：香芝市総合福祉センター3階・会議室1

出席団体：大和高田市・香芝市・葛城市・広陵町・高等養護学校・西和養護学校・
大淀養護学校・葛城市社会福祉協議会・生活支援センターブリッジ・
おかわり・ダイアリー・あっとほーむ香芝・エイブル・アカデミア高田・
えん高田駅前作業所

案 件：①会長挨拶 ②11月16日 福祉事業所体験会の振り返り
③見学会の予定 ④行政実習に向けて

①会長挨拶

②11月16日 福祉事業所体験会の振り返り

○良かった点

- ・参加者が多く活気があった。
- ・目的を持って来場された方に知る機会を提供できてよかった。
- ・手話講座のような体験+αが参加者枠を広げることにつながった。
- ・冒頭の事業所紹介で、各事業所がそれぞれの特色を出したPRをしており、参加者にとってわかりやすい導入になった。
- ・説明だけでなく、体験を提供し授産品などの成果物を見てもらうことで、参加者にとって具体的なイメージを掴む機会になった。

○課題・改善が必要な点

- ・スペースが狭く、人が密集していた。騒がしかった。一人一人に十分な説明ができなかった。参加者が座るためのイスが十分でなかった。
- ・会場へのアクセス方法が限定されていた。
- ・来場者用のしおりがコンパクトであればよかった。
- ・来場者への制度説明等をするだけのキャパが確保できなかった。
- ・来場者の待ち時間が長かった。
- ・各ブースに事業者名があればよかった。
- ・ざわざわした中での手話講座の開催は適切だったか。
- ・スタッフに余裕がないところであれば、1人で話し続けられないといけないなどの事業者の負担をどう解消するか。
- ・混雑の解消策として、参加事業所がもう少し多ければよかった。
- ・Wifi環境が整っていればよかった。
- ・すでに事業所等に繋がっている参加者が多かったように感じ、まだ繋がっていない人に足を運んでもらうことが課題と感じた。
- ・参加を促すためには事前の周知が大切だと感じたので、どこで開催を知ったのかをアン

- ・ ケート項目で捕捉できるようにすればよかった。
- ・ 制度などについて相談できるブースがあればよかった。

● 次回について

- ・ 運営委員会において、令和5年2月の全体会に組み込むことができないか検討中。
 - ・ 居住地により行きにくさの問題があるので、各市町1回は実施できるのが望ましい。
- 各市町で引き続き検討いただく。

③見学会の予定

- 1月下旬か2月上旬の予定でタビオさんと調整中。
- 当初は今年度3回実施を計画していたが、2回になる予定。
- 10月4日、5日に実施した県立医大の見学会のレポートがアカデミアさんから就労支援部会長に届いているので、現在内容を確認中。

④行政実習に向けて

- 各市の今年度の実績、課題の報告
- 養護学校・事業所より過去の実習実績の紹介、今年度参加希望者の状況報告
- 今後に向けて（事業所→行政）
 - ・ 特別な業務を作ってもらう必要はない。普段の業務の中でできることをさせていただく。
 - ・ 実習内容として「事務仕事」と表現されることが多いが、内容の詳細が掴みにくいので、具体的に提案があればありがたい。
 - ・ 挨拶やビジネスマナーを学ぶ機会でもあるので、純粋な業務以外の部分も経験させてほしい。
 - ・ 行政職員には行政実習を通じて障がい者と触れ合うことで、理解を深める機会にしていただければ有難い。

以上